

平成30年10月5日

平成30年度「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」 及び「JLPP 翻訳ワークショップ2018」について

文化庁では、「現代日本文学の翻訳・普及事業（以下＝JLPP）」の事業企画として、平成30年10月17日から10月20日にかけて、「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」及び「JLPP 翻訳ワークショップ2018」を次のとおり開催しますので、お知らせいたします。

このJLPP事業を通じて関係を培った文学者、翻訳家、海外出版社編集者たちの知見により、日本文学翻訳の領域を、演劇、映画、漫画、エンターテインメント小説にまで広げ、日本語翻訳の可能性を探ることで、日本文学の魅力発信力を高めていくことを目指します。日本人だからこそ気づきにくい日本文学の価値や可能性、そして翻訳の力を再発見する、知的刺激に満ちた催しです。

また、この知見者たちとJLPP翻訳コンクールの受賞者たちが技術的討論をする「JLPP 翻訳ワークショップ2018」（非公開、報道関係を除く）も連動企画として先行実施します。

記

1. 事業名

「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」

（連動企画「JLPP 翻訳ワークショップ2018」は上記に先行して実施）

2. スケジュール

「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」

- 1 日程 平成30年10月20日（土）12:00～16:30
- 2 場所 山の上ホテル「銀河」（東京都千代田区神田駿河台1-1）
- 3 定員 120名

内容の詳細は、別添資料又はJLPPホームページ <https://www.jlpp.go.jp/> を御覧ください。

3. 参加申込みについて

参加を御希望の方は、10月15日（月）までに、JLPP ホームページの「参加申込」又は、FAX：03-(3295)-6065 よりお申し込みください。

お名前，職業，連絡先メールアドレス又は電話番号を明記してください。

4. 参考・連動企画

「JLPP 翻訳ワークショップ2018」（非公開，報道関係を除く）

「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」に先行して実施

1 日程 平成30年10月17日（水）・10月18日（木）

2 場所 神奈川県葉山町 湘南国際村センター

<http://www.shonan-village.co.jp/access.html>

<担当> 参事官(芸術文化担当)付

文化戦略官 柏田 昭生（内線 2858）

参事官補佐 三浦 幹生（内線 2084）

文化創造係長 中川 大輔（内線 4782）

電話： 03-5253-4111（代表）

03-6734-2836（直通）

初開催！豊かな経験と深い知見を持つ文学者、翻訳者、海外出版社編集者たちが、文学翻訳の領域を、演劇、映画、漫画、エンターテインメント小説にまで広げ、日本語翻訳の可能性を探る催しです。

文化庁は、「現代日本文学の翻訳・普及事業（以下＝JLPP）」の事業企画として、平成30年10月17日から10月20日にかけて、「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」及び「JLPP 翻訳ワークショップ2018」を開催いたします。

JLPP（Japanese Literature Publishing Project）は、日本の優れた文学作品の海外への発信・普及を推進するために、文化庁が2002年に立ち上げたプロジェクトです。



1：実施企画名

■「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」

（連動企画「JLPP 翻訳ワークショップ2018」は上記に先行して実施）

2：開催主旨

日本の文化・芸術の源流ともいうべき「日本文学」のすばらしさを世界の人々に知ってもらいたい。そのために JLPP 事業は、質の高い翻訳を行う海外の人材育成に取り組んでいます。

本企画の主旨は、この JLPP 事業を通じて関係を培った文学者、翻訳家、海外出版社編集者たちの知見により、日本文学翻訳の領域を、演劇、映画、漫画、エンターテインメント小説にまで広げ、日本語翻訳の可能性を探ることです。そしてこのような試みによって、日本文学の魅力発信力を高めていくことを目指します。日本人だからこそ気づきにくい日本文学の価値や可能性、そして翻訳の力を再発見する、知的刺激に満ちた催しです。

また、この知見者たちと JLPP 翻訳コンクールの受賞者たちが技術的討論をする「JLPP 翻訳ワークショップ2018」（非公開、報道関係を除く）も連動企画として先行実施します。

3：開催会期・会場・実施概要

■「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」(一般公開) ■

平成30年10月20日 12:00～16:30

東京都千代田区神田駿河台 山の上ホテル「銀河」

<https://www.yamanoue-hotel.co.jp/access/>

・第1部：「英米仏の編集者が注目する現代日本文学」

<司会>

サム・ベット氏(翻訳家)

<パネリスト>

デボラ・スミス氏「Tilted Axis Press」発行人(UK)

ユカ・イガラシ氏「Soft Skull Press」編集長(US)

スーザン・ハリス氏「Words Without Borders」編集ディレクター(US)

マニュエル・トリコト氏「Éditions Actes Sud」編集者(FR)

ダナ・ビュルラック氏「Éditions Denoël」編集者(FR)

・第2部

【講演】「文学と音楽と映像と」

◆登壇者◆

町田康氏



1962年大阪府生まれ。1981年、パンクロック・バンド、INUのヴォーカリストとしてデビュー。1996年に初小説『くっすん大黒』を発表、翌年ドゥマゴ文学賞、野間文芸新人賞を受賞。2000年『きれぎれ』で芥川賞、2001年『土間の四十八滝』で萩原朔太郎賞、2002年『権現の踊り子』で川端康成文学賞、2005年『告白』で谷崎潤一郎賞、2008年『宿屋めぐり』で野間文芸賞を受賞。著書に『夫婦茶碗』、『パンク侍、斬られて候』(2018年映画化公開)、『人間小唄』、『ゴランノスポン』、『ギケイキ 千年の流転』、『ホサナ』、『生の肯定』、『猫にかまけて』シリーズ、『スピंक日記』シリーズなど多数。バンドの解散後も音楽活動を続け、俳優としても多数の作品に出演。

【対談】「言葉のビートを翻訳する」

町田康氏×パトリック・オノレ氏

・第3部：「せりふと音と映像の翻訳」

<司会>

イアン・マクドナルド氏（翻訳家）

<パネリスト>

マチュー・カペル氏（日仏会館・フランス国立日本研究所研究員）

平野共余子氏（元 NY ジャパンソサエティー映画部門ディレクター）

セバスチャン・ブロイ氏（演劇批評，戯曲批評）

アレクサンダー・スミス氏（ゲーム，エンタメ小説，漫画等の翻訳・出版社代表）

4：申し込み方法

参加を御希望の方は，10月15日（月）までに，JLPP ホームページの「参加申込」又はFAX:03(3295)6065 よりお申し込みください。お名前，職業，連絡先メールアドレス又は電話番号を明記してください。

5：参考・連動企画

■「JLPP 翻訳ワークショップ2018」（非公開，報道関係を除く）■

*上記「現代日本文学翻訳国際フォーラム2018」に先行して実施

平成30年10月17日（水）・10月18日（木）

神奈川県葉山町 湘南国際村センター

<http://www.shonan-village.co.jp/access.html>

【JLPP 翻訳コンクール受賞者を日本に招待し，実績ある翻訳家，作家，海外出版社編集者を講師とする滞在型ワークショップ】

・「ディスカッション」：実績ある翻訳家×受賞者

課題図書の英訳・仏訳をテキストとして技術的な討論を行う。

・「セミナー」：海外出版社編集者×受賞者

各国の翻訳出版の動向を紹介し，翻訳家として活躍するノウハウを講義。

◆課題図書◆

絲山秋子著「ニート」（『ニート』角川文庫所収）



◆特別講師◆

糸山秋子氏

1966 年東京都生れ。早稲田大学政治経済学部卒業後、住宅設備機器メーカーに入社し、2001 年まで営業職として勤務する。

2003 年『イツ・オンリー・トーク』で文学界新人賞，2004 年『袋小路の男』で川端康成文学賞，2005 年『海の仙人』で芸術選奨文部科学大臣新人賞，2005 年『沖で待つ』で芥川賞，2016 年『薄情』で谷崎潤一郎賞を受賞。『逃亡くそたわけ』（JLPP 第 4 回選定作品。英語，仏語に翻訳），『ばかもの』，『妻の超然』，『末裔』，『不愉快な本の続編』，『忘れられたワルツ』など著書多数。

◆英語部門講師◆

イワン・マクドナルド氏（翻訳家）

サム・ベット氏（翻訳家）

◆仏語部門講師◆

パトリック・オノレ氏（翻訳家）

6：取材

取材申込：JLPP 事務局 電話 03（5577）6424 担当：小川

取材対象日：10 月 18 日（木）

取材内容：ディスカッション，セミナー 撮影可

参加者（JLPP 翻訳コンクール受賞者，海外出版社編集者）への
インタビュー

7：備考

本事業は文化庁の委託により，2009 年 4 月より凸版印刷株式会社が受託し，JLPP 事務局を運営しています。